

## はじめに

自分を成長させるためにも、

仕事の成果をいま以上に挙げるためにも、

人とのコミュニケーションがなくてはならない。

・・・私が日々痛感していることです。

私の会社は企業内の教育・研修を支援していますが、受講者の中で最近とくに多くなったのが、

『実は、社内でのコミュニケーションで悩んでいます。』

なんとかしたいと思っっているのですが、

『どうしたらよいかわかりません。』

という人たちです。

ここ十年ぐらいの間に、私たちのコミュニケーションはめまぐるしく変化しました。携帯電話やパソコンによるEメールでのコミュニケーションが増え、仕事で人と直接対面してのコミュニケーションに苦手意識を持つ若い人も多いようです。仕事でうまくコミュニケーションが取れない……。なんとかしたいですね。では、いったいどうすればよいのでしょうか？

問題を解決するには、いろいろな方法があります。何か考え方やスタンスを変えてみる、行動の工夫をしてみる。本を読んで参考に……。街の書店にいけば、コミュニケー

シヨンに関連する書籍がたくさん並んでいて、どれを選んだらよいのか本当に迷ってしまいます。

この本は、「仕事においてコミュニケーションを上手くする」ために、皆さんがどのように考え、どのように行動すればよいかを、わかりやすくお伝えすることを目的としています。

本の前半では、仕事におけるコミュニケーションについて、「なぜそれが必要なのか」を考えます。そして、皆さんが今抱えている、もしくはこれから抱えるかもしれない問題を解決するためのヒントをご提供します。

後半では、前半で考えたことを踏まえて、「どのようにコミュニケーションをとればよいか」ということについて、より実践的な観点から、具体的な方法を提示してみたいと思います。

この本を読むことで、「日々の心がまえ」や「ちょっとした行為」が、あなたと周囲の人たちとのコミュニケーションをより創造的なものにできることをご理解いただけたと思います。

実際、この「ちょっとしたこと」が実に奥が深く、ときに難しくもあるのですが、それ乗り越えたときに得られる達成感、そしてなによりも、コミュニケーションを通して築いた「人とのつながり」や「仕事のひろがり」が、あなたにとっての財産になることは間違いありません。

この本を通して、皆さんがビジネスパーソンとして生き活きと活躍し、成長されることを心から願っています。